

災害耐性ネットワーク:1日目ワークシート

概要説明

会議時間:90分

本日の会議で必要なもの:

- 鉛筆／ペン
- 1日目ワークシート

地域の確立

地域を定義

地域を定義することは、私たちが構築するネットワークに含めるべき人や物を特定するのに役立ちます。

指針となる質問:

- 地域の主要な特徴は何ですか？
- 地域の地理的な境界線はどこですか？
- 地域に含まれる建物は何ですか？

コミュニティコーディネーター

氏名：_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

作業班の役割

作業班代表

氏名：_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

書記

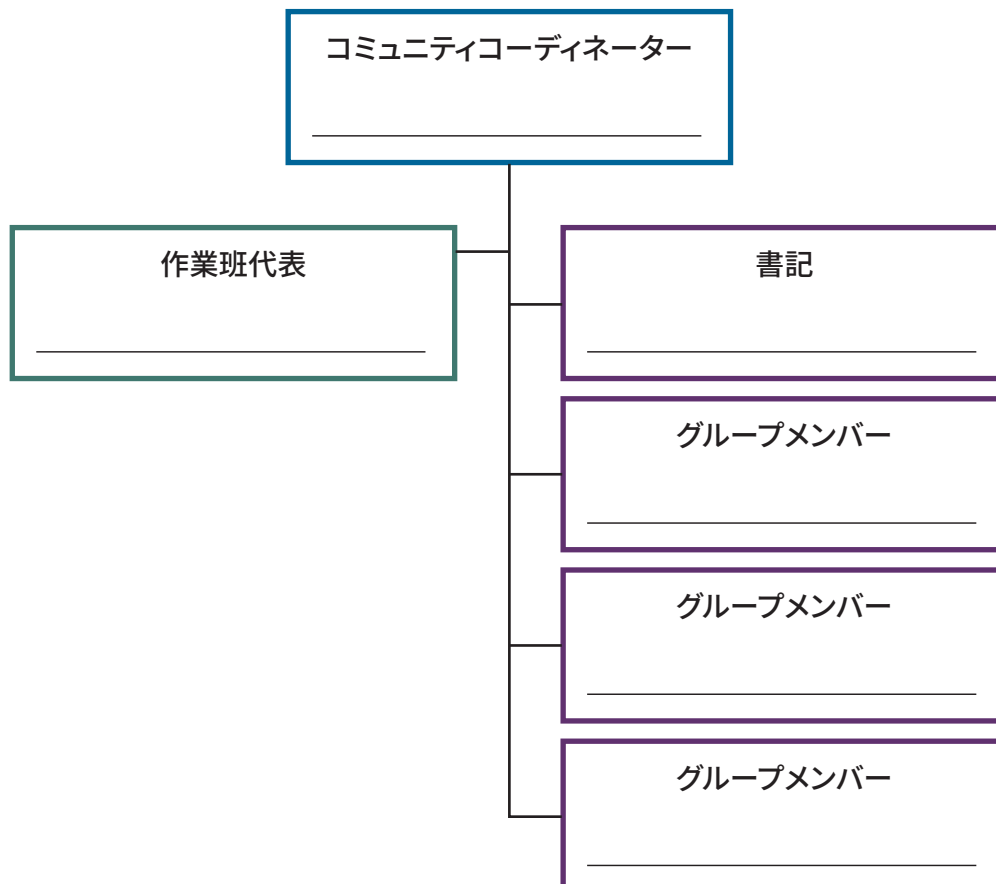
氏名：_____

電話番号：_____

メールアドレス：_____

災害耐性ネットワーク組織図

この図は災害耐性ネットワークの組織を可視化したものです。地域で役割を割り当てながら記入してください。



ネットワークを知る



氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____



氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

氏名: _____

住所: _____

携帯電話番号1: _____

携帯電話番号2: _____

自宅電話番号: _____

勤務先電話番号: _____

電子メール: _____

同居人: _____

ネットワークを構築する

スキル／経験

災害時に役立つスキルや経験を持つ地域住民を特定してください。氏名と詳細を記入します。

応急処置：_____

搜索救助：_____

危機カウンセリング：_____

配管工事：_____

電気：_____

消防：_____

軍務経験：_____

無線操作：_____

多言語：_____

調整および組織化：_____

サバイバル／野外活動：_____

その他：_____

道具と機材

災害時に役立つ地域住民の道具や機材を特定してください。氏名と詳細を記入します。

応急処置用品：_____

キャンプ用品(テント、寝袋、椅子など)：_____

チェーンソー：_____

発電機：_____

消火器：_____

キャンプ用コンロ：_____

ラジオ：_____

はしご：_____

こじり棒：_____

ロープ／パラコード：_____

懐中電灯：_____

その他：_____

地域の配慮事項

災害時に支援が必要な住民を特定してください。例えば、台風の後には安否を確認してもらうことや、避難のときにペットの世話を手伝ってもらうこと、移動手段をサポートしてもらうこと、あるいは情報をやり取りするサポートが必要になることもあります。

災害の前・最中・後においては、常に最善の個人判断を心がけてください。必要と感じない限り、他人のために自分を危険にさらさないでください。時には、自分が避難して助けを呼ぶ方が、他人を避難させるために危険を冒すよりも有効です。これを踏まえて、災害時に追加の支援が必要となる人を特定してください。

名前：

配慮事項：

名前：

配慮事項：

名前：

配慮事項：

名前：

配慮事項：

災害耐性ネットワーク:2日目ワークシート

概要説明

会議時間:90分

本日の会議で必要なもの:

- 鉛筆／ペン
- 2日目ワークシート

計画ブレインストーミング:

グループで、地域防災計画のアイデアを出し合いましょう。ブレインストーミング終了後、そのアイデアを基に地域全体のマスタープランを作成します。

コミュニケーションプラン:

災害時に地域が利用できる複数の連絡手段を考えてください。

考慮事項:

- 災害は通信にどのような影響を与えるか?
- その連絡手段は電気を必要とするか?
- 地域住民の何人がその方法を利用できるか?

ケア計画

この図は災害耐性ネットワークの組織を可視化したものです。地域で役割を割り当てながら記入してください。

災害の前・最中・後においては、常に最善の個人判断を心がけてください。必要と感じない限り、他人のために自分を危険にさらさないでください。時には、自分が避難して助けを呼ぶ方が、他人を避難させるために危険を冒すよりも有効です。これを踏まえて、災害時に追加の支援が必要となる人を特定してください。

考慮事項：

- 誰が支援を必要とし、どのような種類の支援か？
- 地域はどのようにしてこれらのニーズに対応できるか？

再会計画：

災害後に地域が再集合できる複数の場所を書き出してください。1か所が使えなくなる場合に備えて、複数の再集合ルートを計画することが重要です。

考慮事項：

- 地域の規模
- 地域住民の身体的能力
- 地域の潜在的な危険

再会地点(地域内)：

再会地点(地域内)：

再会地点(地域外)：

オンライン再会地点：

その他：

地域防災計画：

このセクションはメモ用です。最終的な地域防災計画は、ファシリテーターまたはコミュニティコーディネーターからグループ全体にメールで送付されます。

シナリオゲーム

カードを引き、グループでシナリオに取り組みましょう。

シナリオノート：

この欄はシナリオの議論についてメモを取るためのものです。

指針となる質問：

- 今すぐ支援が必要ですか？
- どの資源が利用できますか？
- 地域を支援するために何ができますか？

学んだこと:

シナリオゲームを通じて、自分たちの災害耐性ネットワークについて学んだことを話し合いましょう。

指針となる質問:

- どのようにネットワークを活用しましたか？
- ネットワークの強みは何でしたか？
- ネットワークについて改善できる点がありますか？